

01/11・オバマ大統領最後の演説（シカゴ）「米、相違超え結束を」

01/12・トランプ氏当選後初の会見 工場移転なら「国境税」 < 1 >

貿易不均衡、中国・メキシコと並べて日本に言及 円上昇、一時114円台

米メディアと対決姿勢 CNNニュース「フェイク」 ロシア巡る質問答えず

・日本経常黒字28%増 11月1.4兆円台 9年ぶり高水準 黒字は29カ月連続

01/13・日比首脳会談（12日マニラ）海洋安保で協力強化 安倍首相1兆円規模支援約束

・アマゾン、米雇用10万人増 トランプ氏「決定に満足」

01/14・中国の貿易変調 輸出前年比7.7%減 貿易黒字5年ぶりに減少 < 2 >

昨年の総額、2年連続減 人件費上昇で生産は東南アへ 元安効果乏しく 対米黒字も火種

・日豪首脳会談（シドニー） TPP発効へ連携

・英金融、欧州へ移転加速も 域内「単一パスポート」要望断念

01/15・トランプ氏「一つの中国」確約せず ロシア制裁解除示唆

01/16・トランプ氏、BMWにも警告「メキシコ生産で国境税」

・消費税増税実施の14年度 日銀方式では2.1%プラス成長に

GDP基準改定受け試算（改定前もプラス2.4%と試算） 政府はマイナス0.4%、乖離なお

01/17・「EU単一市場撤退」報道 英ポンド再び急落 強硬離脱に警戒感 < 3 >

・トランプ外交危うい「取引」 反EU強調、独を批判

メルケル首相の難民受け入れ「壊滅的な間違い」

英紙に「英離脱を支持」、ほかの国も離脱するだろう 米英FTAに意欲

・日越首脳会談（16日ハノイ） 安倍首相「TPP、米にも利益」

01/18・EU単一市場完全撤退 メイ英首相、離脱方針を表明 < 4 >

トゥスクEU大統領「現実的」と評価

野党反発「雇用・生活に脅威」 財界「悪影響回避を」

・習氏「貿易戦争は共倒れ」ダボス会議で演説、保護主義を批判

国家主席、初の出席 米不在、存在感をアピール トランプ政権をけん制

・トランプ氏「ドル強すぎる」 通貨安誘導の可能性 円、一時112円半ば

米次期財務長官「強いドル、長期で重要」 トランプ発言受け釈明

・トランプ氏 就任直前の好感度最低 「好ましい」40%「好ましくない」52%

01/19・NAFTA（北米自由貿易協定）再交渉通知へ 米次期商務長官 TPP否定的

01/20・安倍首相施政方針演説 日米基軸「普遍の原則」

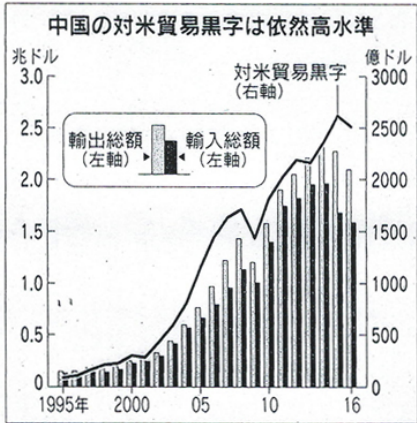
財政健全化目標は触れず 働き方改革「最大の挑戦」 憲法改正「具体的な論議を深める」

- ・財務省試算 基礎的財政収支20年度6.4兆円赤字 政府黒字化目標一層険しく
- ・中国6.7%成長に減速 昨年GDP 90年以来26年ぶりの低水準 < 5 >
- ・中国保有の米国債急減 昨年11月末6年ぶりの低水準 < 6 >

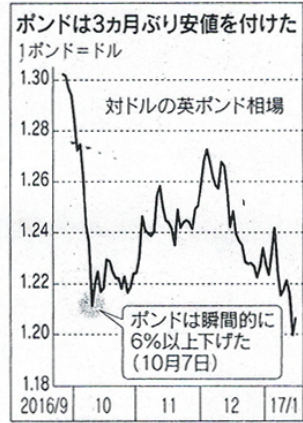
< 1 >

トランプ氏会見の注目発言	
◆雇用／海外移転	「多くの自動車会社が(米国に)戻ってくる」 「今後数週間で他の企業も中西部に工場を建てると発表するだろう」 「製薬業界も(米国に)取り戻さなくてはならない」
◆通商協定	「米国の通商協定は完全な失敗だ」 「中国や日本、メキシコなどと貿易不均衡に陥っている」
◆医療保険制度	「いくつかの州で保険料が急上昇した。オバマケアは大失敗だ」 「オバマケアを撤廃し、新たなものに置き換える」
◆サイバー攻撃	「ハッキングにはロシアが関与していると思う」 「ロシア以外の国からも攻撃を受けている」
◆自らの事業からの撤退	「会社については2人の息子に任せる」

< 2 >



< 3 >



< 4 >

メイ英首相の演説のポイント	
○	欧州単一市場にとどまることはできない
○	部分的に欧州連合 (EU) のメンバーになるような中途半端なことはめざさない
○	EU域内からの移民流入を制限する
○	EUとは前向きな新しい関係構築をめざす
○	EUとの最終的な合意は、上下両院に投票による承認を求める
○	EU離脱の2年間の交渉期限後に、移行期間を設けることが双方の利益
○	英国は世界の国々と貿易や取引がしたい

< 5 >



< 6 >

